

# 令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

|       |           |
|-------|-----------|
| 区 名   | 福島区       |
| 学 校 名 | 大阪市立野田小学校 |
| 学校長名  | 川辺 智久     |

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和7年4月17日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

### (2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・野田小学校では、第6学年 83名

## 令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

- ・平均正答率は、算数科で全国平均程度、国語科・理科で全国平均をやや下回っている。平均無回答率については、国語科は5.1（全国：3.3）、算数科は3.7（全国：3.6）、理科は4.1（全国：2.8）と国語科と理科で全国平均より高く、特に記述式の設問で無回答率が顕著であった。学力分布は二極化の傾向が見られ、一人一人の児童の実態に応じたきめ細やかな指導を行う必要がある。
- ・各教科に共通して、自分の考えが伝わるよう工夫して表現する力や、問題を解決するプロセスを考察して記述する力に課題が見られた。また、国語科では、漢字や言葉等に関する知識・技能を問う設問、算数科では、表やグラフを扱う設問において課題が顕著であった。
- ・質問調査では、自己肯定感や自己調整力に関する肯定的回答の割合が高く、児童が日々前向きな気持ちで学校生活を送り、主体的かつ持続的に学習する力が身に付きつつあることがうかがえた。

## 分析から見えてきた成果・課題

### 教科に関する調査より

- 【国語】平均正答率の対全国比は0.95であった。「読むこと」領域では全国平均にせまっており、叙述をもとに、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する力に成果が見られた。一方で「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」は全国平均を大きく下回っており、漢字や言葉等に関する知識・技能に課題が見られた。
- 【算数】平均正答率の対全国比は1.00であった。領域別、評価の観点別に見ると各項目とも全国平均並であるが、特に「変化と関係」領域での2つの数量の関係について考える設問でがんばりが見られた。一方で、「データの活用」領域において目的に応じて適切なグラフを選択し、選んだ理由を記述する設問や、表から条件に合った項目を選び出す設問などで課題が見られた。
- 【理科】平均正答率の対全国比は0.98であった。区分・領域別、評価の観点別に見ると各項目とも全国平均をやや下回っているが、観察した結果から新たな問題を見いだしたり、自然事象について学習で得た知識をもとにその理由を考えたりする設問で成果が見られた。一方で、身の回りの金属に関する知識について問う設問で課題が見られた。

### 質問調査より

- ・自己肯定感に関する質問項目「自分にはよいところがある」「将来の夢や希望を持っている」「人の役に立つ人間になりたい」について肯定的回答の割合が全国平均より上回っており、児童が自分の可能性を信じて何事にも前向きに取り組もうとする意識が高いことがうかがえる。
- ・自己調整力に関する質問項目「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができている」について肯定的回答の割合が全国平均を上回っている。児童が主体的、持続的に学習する力が身に付きつつあることがうかがえる。
- ・「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用したか」の質問では、「ほぼ毎日」と回答した児童の割合は、全国平均より22.6ポイント下回っている。今後、日常の授業の中でICT機器を効果的に活用し、個別最適な学びと、協働的な学びの実現に向けた指導の工夫を図る。

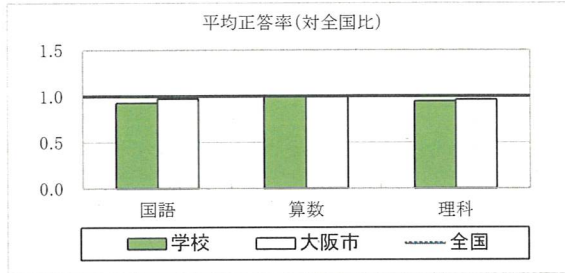
## 今後の取組(アクションプラン)

- ・情報活用能力のさらなる向上を目指して、文章や図表等から必要な情報を見つけ出して自分の考えをもち、筋道を立てて説明したり記述したりする力を身に付ける指導を行う。
- ・話し合いを通じて自分の考えを深めたり広めたりする活動や、文章や資料から読み取ったことをもとに自分の考えをもち、説明したり記述したりする活動を授業の中で意図的に取り入れる。
- ・各教科の学習において日常的にICT機器等を活用し、多様な情報を選択・活用しながら情報活用能力を高めるとともに、個別最適な学びと、協働的な学びの実現に向けた指導の工夫を図る。
- ・児童の自己調整力をさらに高めるため、自主学習ノート等を活用し自主学習習慣の定着を図る。
- ・児童が安心して学習に取り組む、互いに学び合い、深め合う授業を実現するため、日常的に豊かな人間関係を育む指導・支援に努める。
- ・家庭学習や規則正しい生活習慣について、児童への支援や家庭への啓発を継続する。

## 【 全体の概要 】

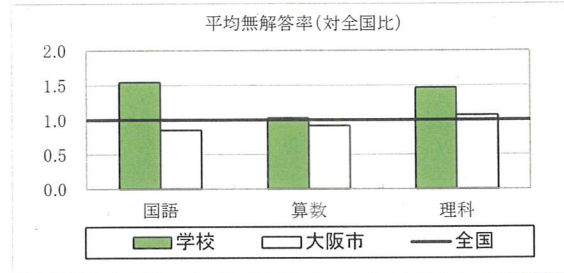
### 平均正答率 (%)

|     | 国語   | 算数   | 理科   |
|-----|------|------|------|
| 学校  | 62   | 58   | 54   |
| 大阪市 | 65   | 58   | 55   |
| 全国  | 66.8 | 58.0 | 57.1 |



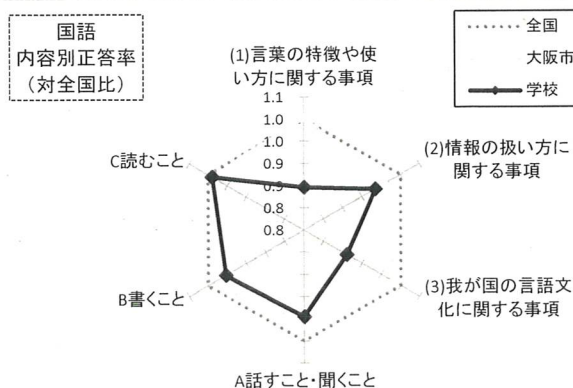
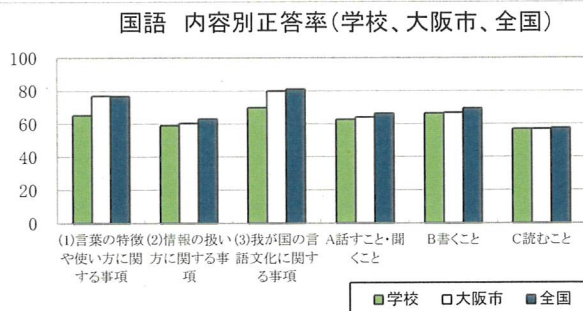
### 平均無解答率 (%)

|     | 国語  | 算数  | 理科  |
|-----|-----|-----|-----|
| 学校  | 5.1 | 3.7 | 4.1 |
| 大阪市 | 2.8 | 3.3 | 3.0 |
| 全国  | 3.3 | 3.6 | 2.8 |



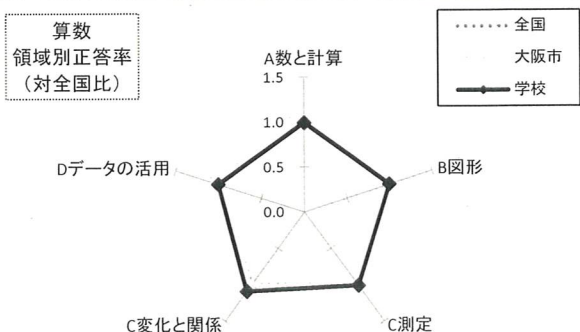
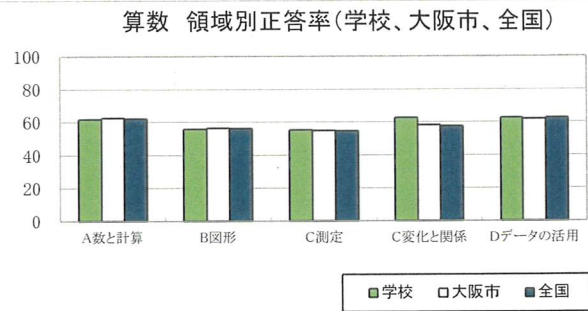
## 【 国 語 】

| 学習指導要領<br>の内容          | 対象<br>設問数<br>(問) | 平均正答率(%) |      |      |
|------------------------|------------------|----------|------|------|
|                        |                  | 学校       | 大阪市  | 全国   |
| (1)言葉の特徴や使い<br>方に関する事項 | 2                | 65.1     | 77.1 | 76.9 |
| (2)情報の扱い方に<br>関する事項    | 1                | 59.0     | 60.4 | 63.1 |
| (3)我が国の言語文<br>化に関する事項  | 1                | 69.9     | 79.9 | 81.2 |
| A 話すこと・聞くこと            | 3                | 62.7     | 64.0 | 66.3 |
| B 書くこと                 | 3                | 66.3     | 66.7 | 69.5 |
| C 読むこと                 | 4                | 56.9     | 56.9 | 57.5 |



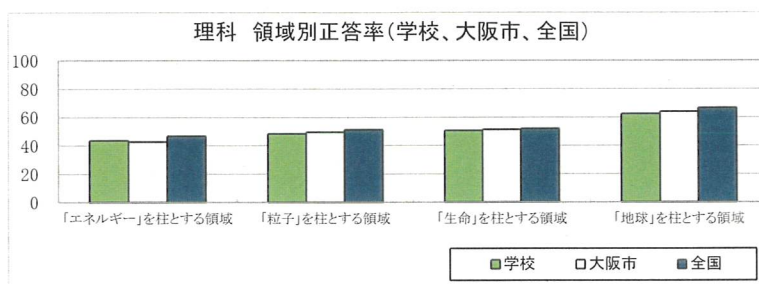
## 【 算 数 】

| 学習指導要領<br>の領域 | 対象<br>設問数<br>(問) | 平均正答率(%) |      |      |
|---------------|------------------|----------|------|------|
|               |                  | 学校       | 大阪市  | 全国   |
| A 数と計算        | 8                | 61.9     | 62.7 | 62.3 |
| B 図形          | 4                | 56.0     | 56.4 | 56.2 |
| C 測定          | 2                | 55.4     | 54.9 | 54.8 |
| C 変化と関係       | 3                | 62.7     | 58.2 | 57.5 |
| D データの活用      | 5                | 62.7     | 61.9 | 62.6 |

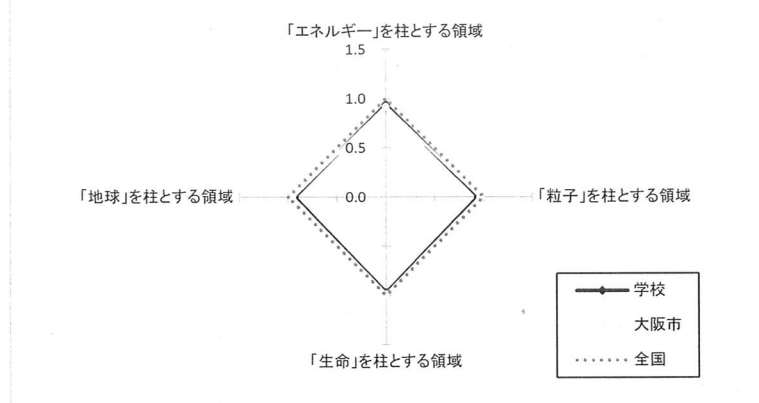


# 【 理科 】

| 学習指導要領<br>の区分・領域 | 対象<br>設問数<br>(問)   | 平均正答率(%) |      |      |
|------------------|--------------------|----------|------|------|
|                  |                    | 学校       | 大阪市  | 全国   |
| A<br>区分          | 「エネルギー」を<br>柱とする領域 | 43.7     | 42.7 | 46.7 |
|                  | 「粒子」を<br>柱とする領域    | 48.4     | 49.5 | 51.4 |
| B<br>区分          | 「生命」を<br>柱とする領域    | 50.6     | 51.4 | 52.0 |
|                  | 「地球」を<br>柱とする領域    | 62.4     | 63.8 | 66.7 |



理科 領域別正答率(対全国比)



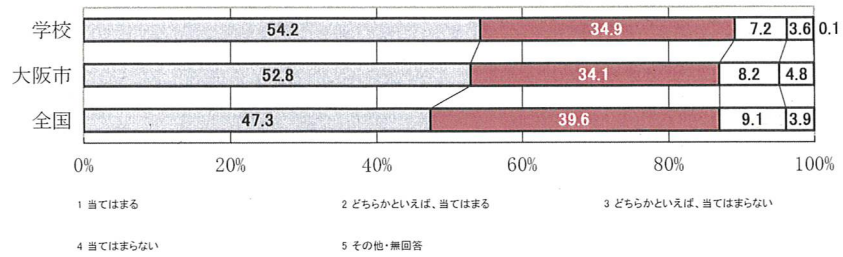
## 児童質問より

質問番号  
質問事項

5

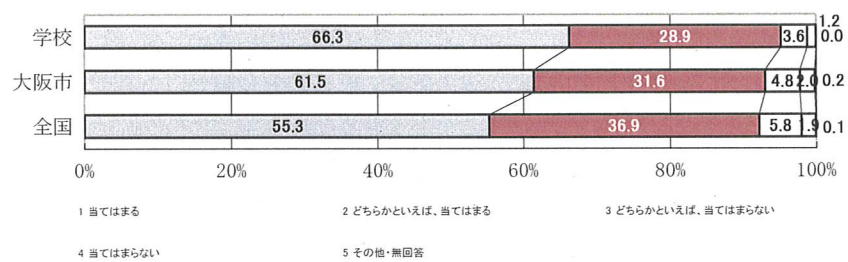
自分には、よいところがあると思いますか

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8



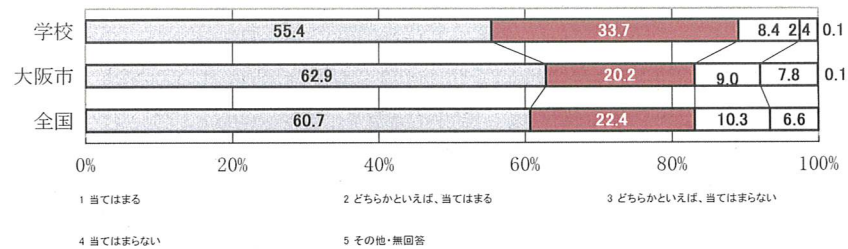
6

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



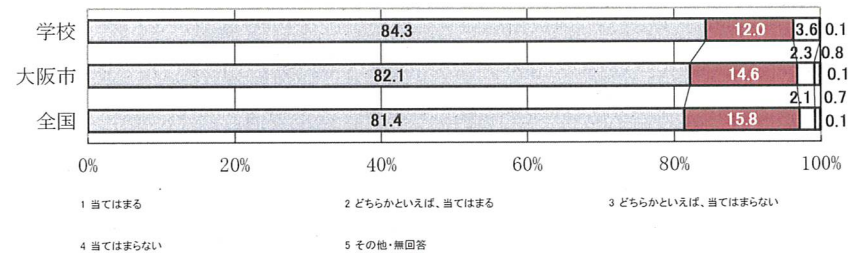
7

将来の夢や目標を持っていますか



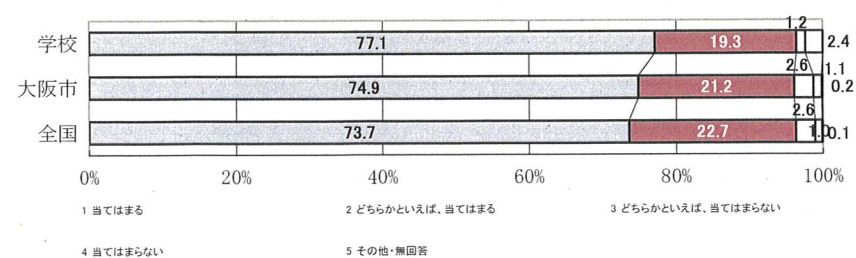
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



11

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



## 児童質問より

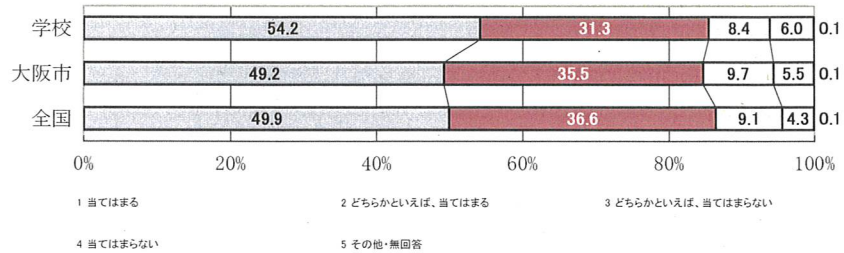
質問番号

質問事項

12

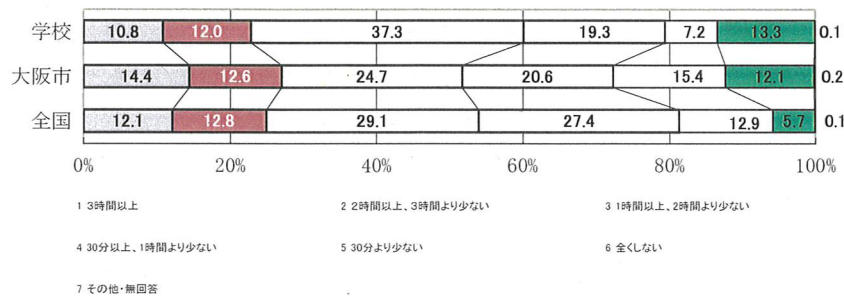
学校に行くのは楽しいと思いますか

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8



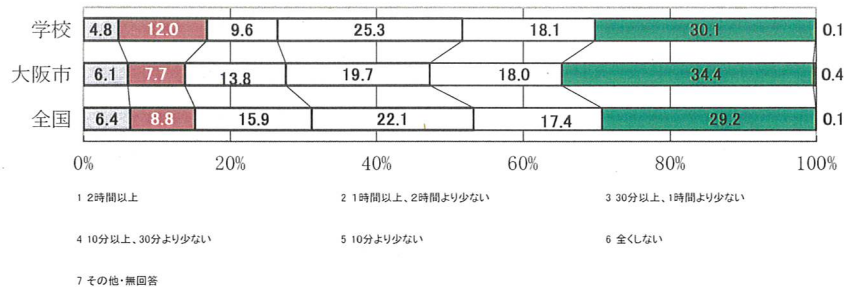
17

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



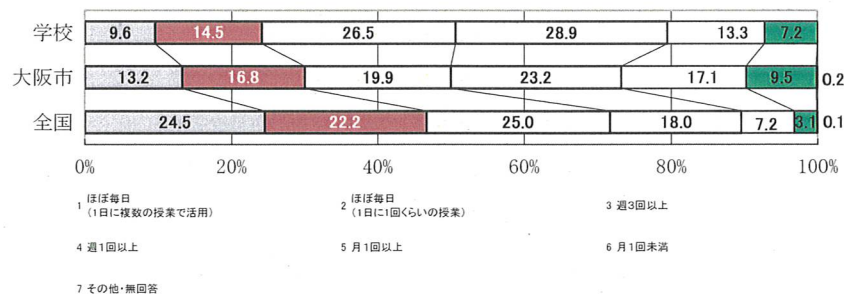
21

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を行いますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



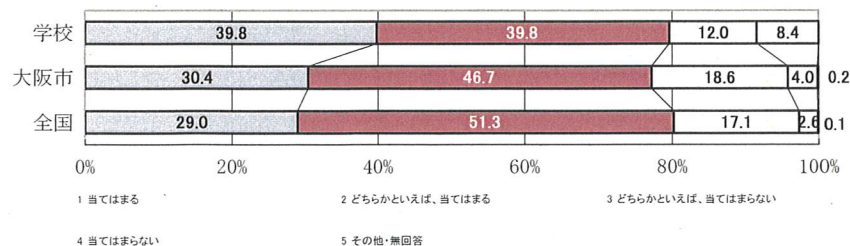
28

5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



32

5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



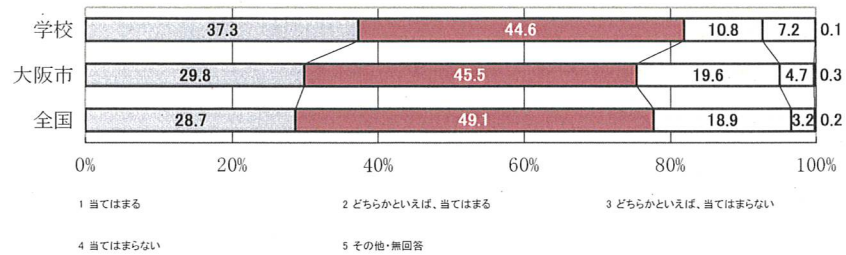
## 児童質問より

質問番号

質問事項

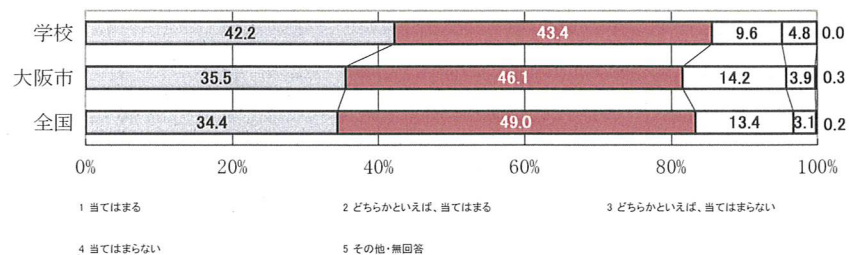
33

5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



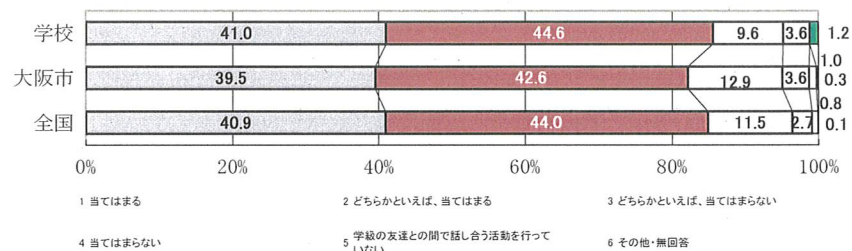
34

5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか



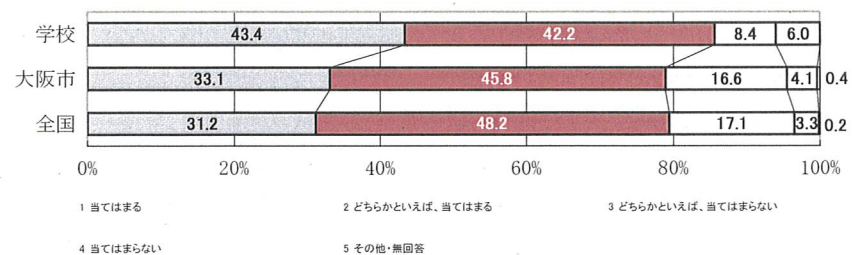
35

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



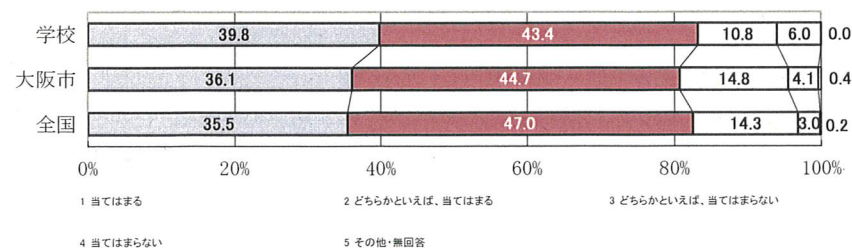
36

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか



37

授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができていると思いますか



## 児童質問より

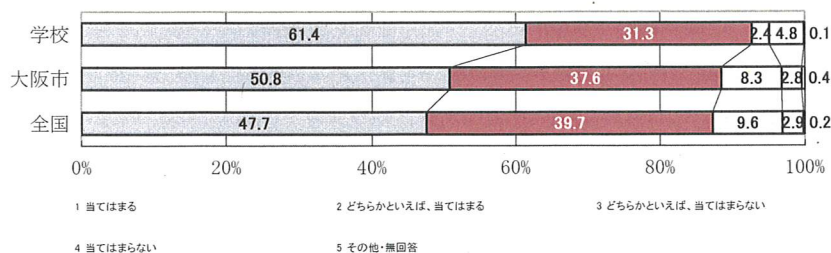
質問番号

質問事項

38

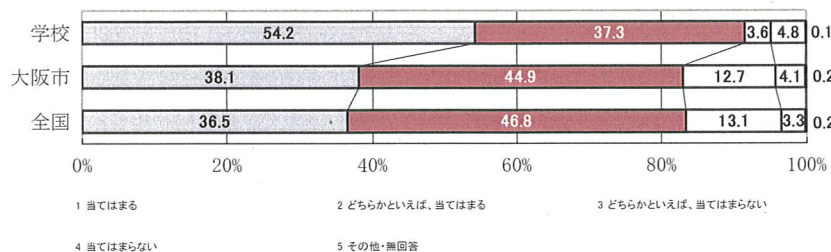
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8



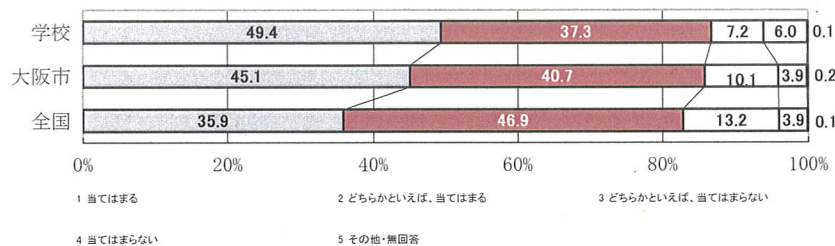
41

あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



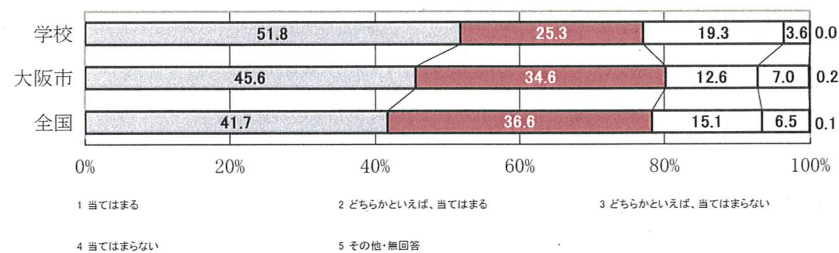
46

国語の授業の内容はよく分かりますか



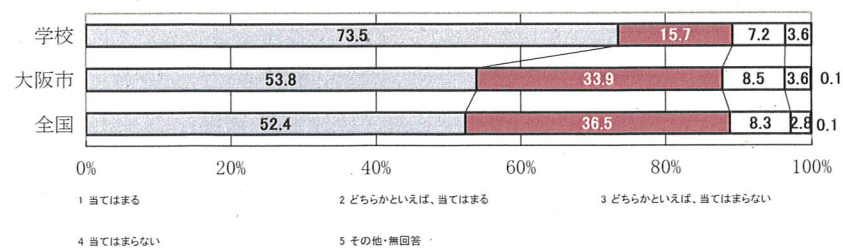
54

算数の授業の内容はよく分かりますか



62

理科の授業の内容はよく分かりますか



## 学校質問より

質問番号

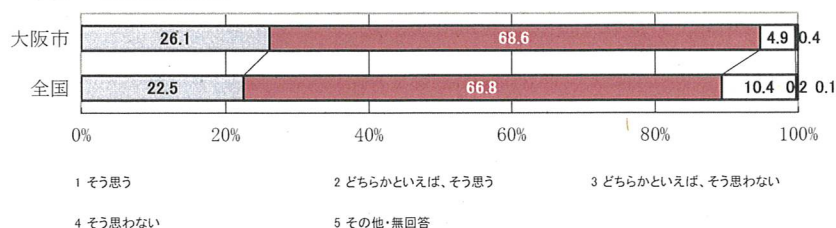
質問事項

25

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8 □9 □10

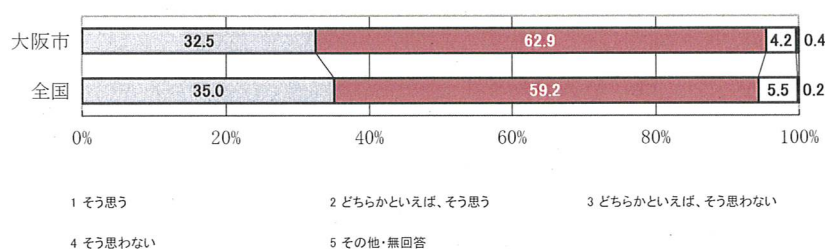
学校「そう思う」を選択



28

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

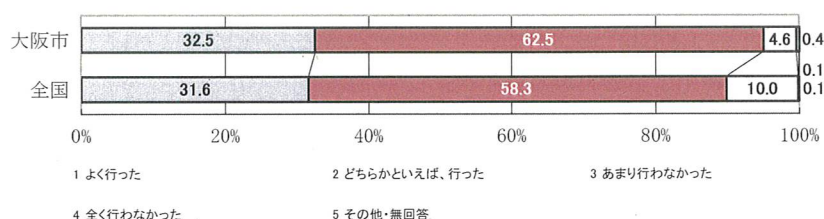
学校「そう思う」を選択



32

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

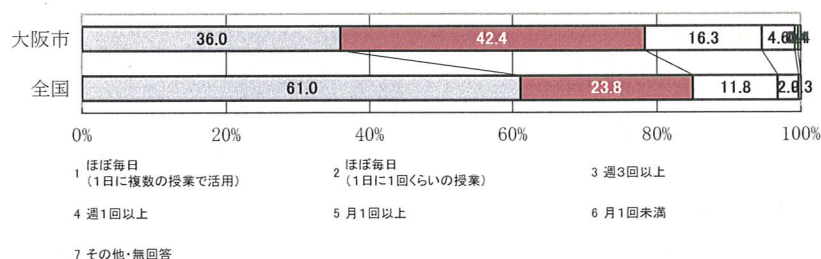
学校「よく行った」を選択



58

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

学校「ほぼ毎日(1日に複数の授業で活用)」を選択



81

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか

学校「よく行った」を選択

